

科目名	公務員セミナーⅠ	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）	
			経済 学科	□必修 □選択
			法律 学科	□必修 ■選択
英文表記	Seminar for a Public Officer	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年	
ふりがな	くすやま ひろあき	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中	
担当者名	楠山 大暁	修得単位	2単位	
授業のテーマ	公務に関する理解・関心を深めるとともに、高等教育に対応できる論理的思考力を向上させる。			
授業概要	本講義は、公務員試験を突破するにあたり必要不可欠な数学力の涵養を目指します。また、その数学力に基づき、公務員試験で比重の高い専門経済学の基礎的な計算問題の解法を伝授します。さらに、面接試験などで、政策論を語ることができるよう、政策論の考え方について講義します。			
到達目標	論理的思考力を涵養し、関心のある公務について問題点を発見し、その解決方法を考える。			
授業時間外の学習	定期試験のほか、中間テストを2回実施します。講義の復習をしっかりとしてください。			
履修条件	数学の基礎力を有している必要がある。			
授業計画				
第1回	ガイダンス			
第2回	因数分解			
第3回	数列			
第4回	政策論① 地域共同体の変容			
第5回	中間テスト①			
第6回	関数の復習			
第7回	関数の極限①			
第8回	数列と関数の極限②			
第9回	政策論② 人口減少社会			
第10回	中間テスト②			
第11回	微分法① 1変数関数			
第12回	微分法② 偏微分と全微分			
第13回	微分法③ 偏微分と全微分			
第14回	経済学への応用 信用創造の計算方法 効用最大化問題の計算方法			
第15回	政策論③ 都市政策と福祉政策の統合			
第16回	定期試験			

テキスト	プリントを配布します。
参考文献・資料	馬場敬之(2015)『大学基礎数学』マセマ
成績評価の方法	【平常点(10%)、中間テスト(25%×2=50%)、定期試験(40%)】 上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合は試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・授業の理解及び予復習が充分であることを確認するため、第5回、第10回授業時に中間テストを実施します。
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降入学した学生】 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週月・木曜日 14:40～16:10 ※これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。
学生へのメッセージ	公務員に興味がある者の受講を想定しています。